

千代田ディスカバリーミュージアム

＜千代田の学芸員・専門員がオススメするツアー＞

三菱一号館美術館と 丸の内の街づくり

サスティナブルシティ デザインされた街

美しいレンガ建築で有名な三菱一号館美術館、経済界の様々なドラマの舞台となった優雅な趣の日本工業倶楽部会館、オープンしたばかりの大手門タワー・JXビル 3×3 Lab Futureなど、新緑や景観を楽しみながら丸の内から大手町方面へ特別の名所を解説付きでめぐります。歴史・経済・環境・社会を織りなしてデザインしてゆく最先端の街づくりについて学ぶツアー。



2016年5月16日(月)11:00～16:20
(11:00～受付)

《コース》

【集合】「GOOD DESIGN Marunouchi」(11:30スタート)→三菱一号館美術館にて「歴史資料室」と「PARIS オートクチュール展」見学(見学後に各自で昼食)→日本工業倶楽部会館(見学・ティータイム)→大手門タワー・JXビル 3×3 Lab Future見学【解散】

【参加費】3,000円(入館料/お茶代/保険代含む)
【定員/対象】30名/15歳以上(中学生除く)

※三菱一号館美術館「PARIS オートクチュール展」は自由観覧となります。
※ツアーに昼食は含まれていません。ツアー内で三菱一号館美術館周辺の飲食店をご紹介します。
※日本工業倶楽部にドレスコードがあります。男性はジャケット着用、ジーパン不可、サンダル不可(スニーカー可) >

国会へ行こう！ －国会議事堂周辺で憲政を学ぼう－

国会議事堂や法務省旧本館など、日本の政治を彩った舞台や国会周辺の名所を解説付きでめぐります。国権の権威を象徴する国会議事堂、日本の憲政を紹介する衆議院憲政記念館、美しいレンガ建築と、我が国の法務資料について学べる重要文化財の法務省旧本館などを学芸員と共に学ぶツアー。



2016年5月18日(水)11:00～15:30
(10:30～受付)

《コース》

【集合】国会議事堂参議院参観者受付前(10:45までにツアーの受付を済ませてください)→国会議事堂内見学→国会議事堂内食堂にて昼食→衆議院憲政記念館→法務省旧本館【解散】

【参加費】2,000円(昼食・保険代含む)
【定員/対象】25名/15歳以上(中学生除く)

※国会議事堂内見学は、事前に参加者の名簿を提出いたします。また入場の際にはお手持荷物の検査がございます。予めご了承ください。
※また見学場所は参議院を予定しておりますが、衆議院に変更になる場合もございます。

【申込み期間】

①千代田区在住者2016年4月20日(水)～ ②その他4月27日(水)～

申込順/①で定員になった場合、②での募集枠はなし

【申込み連絡先】

千代田区ミュージアム連絡会事務局：日比谷図書文化館

①電話(03-3502-3340) ②ご来館(日比谷図書文化館1階受付) ③メール(bunkashinkou@city.chiyoda.lg.jp) いずれかにてツアー名・お名前(よみがな)・お電話番号をお知らせください。国会ツアーは事前の届出が必要なため年齢・性別も加えてお知らせ下さい。
<受付時間>平日：10～22時 土：10～19時 日・祝：10～17時(5/16は休館日)

主催：千代田区ミュージアム連絡会

協力：千代田区観光協会



【GOOD DESIGN Marunouchi】
公益財団法人日本デザイン振興会が開設する、デザインと人、デザインと社会をつなぐコミュニケーション拠点。さまざまな課題に対するデザインを、気軽に参加できる展示やトークイベント、ワークショップ等でご紹介します。



【三菱一号館美術館】
三菱一号館は明治27年、開国間もない日本政府が招聘した英国人建築家ジョサイア・コンドルによって設計された丸の内での初めての洋風事務所建築です。昭和43年に老朽化のため解体されましたが、平成22年に復元され三菱一号館美術館として生まれ変わりました。



【PARIS オートクチュールー世界に一つだけの服】
三菱一号館美術館で5/22まで開催中の展覧会。19世紀後半のパリで誕生したオートクチュール(Haute=「高い」「高級」・Couture=「縫製」「仕立て」の意)は、パリ・クチュール組合の承認する数少ないブランドにより、顧客の注文に合わせてデザイナー主導で仕立てる高級服として知られています。丁寧な仕立てや美しい刺繍、こだわりの素材により生み出される世界に一つだけしかない服を鑑賞していただくことができます。

クリスチャン・ラクロワ
イブニング・アンサンブル「クー・ドールー」1991年秋冬 ガリエラ宮(パリ市立モード美術館蔵 ©Katerina Jebb @ mflomemo.com)



【日本工業倶楽部会館】
大正9年に竣工した日本工業倶楽部会館は実業家の親睦を目的とした社交クラブの建物で日本の経済界の様々なドラマの舞台となりました。会館は会員制となっておりますが、このツアーの参加者の方にはクラシックで優雅な空間を見学し、お茶を楽しんでいただくことができます。



【大手門タワー・J Xビル 3×3 Lab Future】
3×3 Lab Future は、サスティナビリティの3要素「経済」「環境」「社会」がギアのごとく噛み合い、会社でも自宅でもない第3の場所「サードプレイス」として、業種業態の垣根を越えた交流・活動を通じて次世代のサスティナブルな社会の実現に寄与する場所を意味しています。

千代田ディスカバリーミュージアム

<千代田の学芸員・専門員がオススメするツアー>

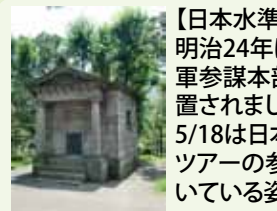
見どころ紹介



【国会議事堂】
国会議事堂は日本の国の立法を行う場所で、向かって左が衆議院、右が参議院です。現在の建物は明治19年に計画され、数度の仮議事堂建設のあと、昭和11年に帝国議事堂として建てられたものです。第二次世界大戦後に日本国憲法が制定され、国会が国権の最高機関に位置づけられると、国会議事堂はその権威を象徴する建物となりました。建物は鉄骨鉄筋コンクリート造りで、中央塔が4階建て、その他が3階建てで、シンメトリーの建物となっています。



【衆議院憲政記念館】
憲政記念館は、議会制民主主義についての一般の認識を深めることを目的として設立され、昭和47年に開館しました。憲政記念館の建てられている場所は、江戸時代の初めには加藤清正が敷敷を建て、その後彦根藩の上屋敷となり、幕末には大老井伊直弼が居住しました。のちに明治時代になってからは参謀本部・陸軍省がおかれたところです。



【日本水準原点】
明治24年に全国の土地の標高を決める水準点として陸軍参謀本部(現在の衆議院憲政記念館)の敷地内に設置されました。5/18は日本水準原点の年に1回の公開日にあたり、このツアーの参加者の方には日本水準原点標庫の扉の開いている姿をご覧いただくことができます。



【法務省旧本館】
建築顧問官を務めていたお雇い外国人のドイツ人建築家ヘルマン・エンデとヴィルヘルム・ベックマンによって設計され、明治28年に竣工したドイツ・ネオバロック様式の歴史主義建築です。第二次世界大戦中の空襲で焼けたものの修復され法務省として再利用されていましたが、平成6年に改修工事が行われ、法務総合研究所及び法務図書館として使用されるようになりました。

《5/16集合場所》
GOOD DESIGN Marunouchi
(千代田区丸の内3-4-1
新国際ビル1F)

- ◇アクセス
- JR「有楽町駅」国際フォーラム口より徒歩2分
 - 東京メトロ有楽町線「有楽町駅」D3 出口直結
 - 日比谷線●千代田線●都営三田線「日比谷駅」B3・B4 出口より徒歩3分



《5/18集合場所》
国会議事堂参議院参観者
受付前
(千代田区永田町1-7-1)

- ◇アクセス
- 東京メトロ丸の内線●千代田線「国会議事堂前駅」1番出口/徒歩6分
 - 有楽町線●半蔵門線●南北線「永田町駅」1番出口/徒歩3分



【千代田区ミュージアム連絡会とは】

千代田区と区内の博物館・美術館・図書館などによって千代田区内に集積する文化や芸術などの知的資産をより有効に活用し、互いに連携協力して文化・芸術の振興に資することを目的として、平成17年11月に設立しました。現在(平成28年度)の参加館は25館となっています。

【参加館】

相田みつを美術館、アーツ千代田 3331、出光美術館、大妻女子大学博物館、科学技術館、神田明神資料館、宮内庁三の丸尚蔵館、国立公文書館、JPタワー学術総合ミュージアムインターメディアテック、衆議院憲政記念館、しょうけい館、城西大学水田記念博物館 大石化石ギャラリー、昭和館、千秋文庫、千代田区立千代田図書館、千代田区立日比谷図書館、東京ステーションギャラリー、日本カメラ博物館、日枝神社宝物殿、三菱一号館美術館、明治大学史資料センター、明治大学中央図書館、明治大学博物館、文部科学省情報ひろば、靖国神社 遊就館(以上、25館)

ツアーに参加されるにあたって以下の注意事項をお読み頂き、ご理解の上、ご参加下さい。

- ・全ツアー15歳以上(中学生除く)が参加対象です。また、町中を徒歩で移動します。参加者が、長時間の徒歩移動に耐えられない、または他の参加者に迷惑を及ぼし、ツアーの円滑な実施を妨げる恐れがあると主催者(以下「当方」という)にて判断した場合は、参加をお断りすることがあります。
- ・ツアーは参加者10名様以上で催行いたします。また、天災地変・暴動・官公署の命令(感染症流行による中止を含む)、周辺の事故その他当方の関与し得ない事象が発生した場合、ガイドツアー催行を中止することがあります。中止となった場合は、当日朝までに当方よりご連絡いたします。ツアー開始後、天候や自然条件・参加者や周辺の事故により、同行ツアー担当者の判断でツアーを内容変更もしくは中止する場合があります。
- ・チラシに明記した場所で集合し、現地での解散となります。参加者の都合による別行動は原則としてできません。なお、徒歩移動に支障が出るような大きな荷物がある場合は、予め駅のロッカーなどに預け、必要な手荷物のみで集合して下さい。貴重品は参加者ご自身で管理をお願いします。参加にあたっては、歩きやすい服装での来場をお勧めいたします。(但し、日本工業倶楽部にはドレスコードがあります。＜男性はジャケット着用。ジーパン、サンダル不可(スニーカーは可)＞)同行ツアー担当者は参加者の安全確保に努めますが、ツアー中は参加者各位も十分ご注意ください。同行ツアー担当者の指示には必ず従って下さいませようお願いします。
- ・天災地変・暴動・官公署の命令・周辺の事故またはこれらのために生じるツアーの変更もしくは中止または盗難・詐欺等の犯罪行為、その他当方の関与し得ない事由により損害を被られた場合、当方は責任を負いません。
- ・参加者の個人的な買物等の諸費用、参加者の不注意による荷物紛失・忘れ物回収に伴う諸費用、参加者の怪我・疾病等の発生に伴う諸費用等が生じたときには、それらの費用を参加者にご負担いただきます。また、参加者の故意、過失、法令・公序良俗に反する行為、もしくは参加者が当注意事項を守らないことにより、当方および第三者が損害を受けた場合は、参加者に当該損害の賠償を頂きます。
- ・ツアー中、参加者全員に普通傷害保険を付保致します。万が一の事故・傷害の際は、当該保険の付保範囲内、限度額内の対応となりますので、予めご了承下さい。なお、参加者の故意または過失、その他の不可抗力の事由により生じた損害は免責事項となり、賠償責任を負いません。
- ・申込み時やアンケート等で参加者からお知らせいただいた個人情報、今回のツアー運営のみに利用させていただきます。法律に基づく警察等の行政機関や司法機関からの要請があった場合を除き、第三者には提供いたしません。なお、記録・報告用として参加者の顔の判別ができないよう配慮した上でツアーの様子の撮影を行いますので、予め、ご了承ください。